

泌尿器疾患の疫学・病態・診断・治療に関する研究のお知らせ

研究に関するお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2017年12月14日～2022年3月31日

〔研究課題〕

泌尿器疾患に関する臨床指標・治療成績・予後に関する包括的後ろ向き調査

〔研究目的〕

各種泌尿器疾患の原因を明らかにし、正しく診断し、より有効な治療法を開発することを目的としています。

〔研究意義〕

帝京大学医学部附属病院泌尿器科では、泌尿器疾患の原因を明らかにし、正しく診断し、より有効な治療法を開発することを目標として、さまざまな研究を行っています。このような研究活動の基礎になるのが、実際に当科を受診された患者様の診療録(カルテ)の情報です。患者様の診療録に記録されている各種の臨床情報、検査結果、治療内容と経過などの医学情報は、病気の解明のために大変貴重なものです。そこで、当科では、過去に泌尿器科を受診された患者様を対象として、診療録に記録されている情報を解析し、また手術で摘出した検体や血液・尿・結石検査の残余を用いて研究を行い、患者様の診療に役立つ情報を取得し、医学の発展に貢献したいと考えています。

〔対象・研究方法〕

平成2年から現在までに帝京大学医学部附属病院泌尿器科を受診された患者様の診療録を研究の対象といたします。診療記録を閲覧し、患者様の個人情報とを排除して、別の番号で匿名化し、病歴、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報を調査票に記入し、各種の統計解析を行います。研究者は帝京大学医学部附属病院泌尿器科に所属する者に限られます。過去の診療録調査と、血液・尿・結石・手術摘出検体の余りの試料を用いるだけの研究ですので、患者様の生命・健康に直接影響を及ぼすことはありません。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院泌尿器科

〔個人情報の取り扱い〕

氏名・生年月日・住所・電話番号・ID番号などの個人情報はすべて匿名化されてから解析されますので、個人情報がもれることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただくことはありますが、その際も個人の特長が可能な情報はすべて削除いたします。また、研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響はするものではありませんし、研究にご協力していただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学医学部附属病院泌尿器科 教授 中川徹

研究分担者: 帝京大学医学部附属病院泌尿器科 講師 山田幸央

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 33709]